

# 横浜いのちの電話

広報91号

2016.5.1



社会福祉法人 横浜いのちの電話

事務局 〒240-8691 日本郵便保土ヶ谷支店私書箱32号 TEL. 045-333-6163

発行人 古賀 幹章 横浜いのちの電話広報担当 (市村・澤野・十川・永野・原川・堀木・持川)

制作 HK Communication Design

相談ボランティア

## 横浜いのちの電話 を紹介します



はい よこはま いのちの でんわです

今年で36年目になる 息の長いあゆみを続けている ボランティア団体です  
あらためてわたしたちの活動を みなさんに知っていただきたいと思ひます

質問形式でわたしたち 横浜いのちの電話 についてまとめてみました  
より多くの皆様にご理解いただき わたしたちの仲間になっていただきたいと  
心から願っています ご支援よろしくお願ひ致します

045-335-4343  
横浜いのちの電話  
です



Q1

どんな活動をしているんですか？

悩みのある人の隣人として、電話による相談を受けています。死にたくなるくらいの辛い気持ちや、様々な悩みの相談を年中無休 24 時間の電話で、ボランティアの相談員がお聞きしています。

Q2

相談員はどんな人たちですか？

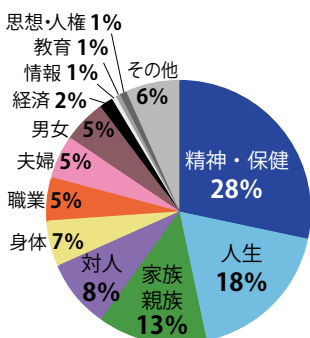
いのちの電話の趣旨に賛同した一般市民が、ボランティアで相談業務を受けています。仕事をしている人、リタイアされた方、主婦など年齢層もさまざまです。

相談員は、一年間の養成研修を受けたあと、認定されます。その後も継続してグループ研修、全体研修会、スーパービジョンを受け、「聴く」ことについての研鑽に努め、相談者の心に向き合っています。

Q3

どんな相談が多いですか？

相談内容は実に様々です。精神的な病を抱えている方、生き方の問題で悩まれている方、家族や親族間で理解が得られない方、学校や職場などで人間関係のトラブルで苦しむ方などからの相談が多いです。



Q4

相談の内容が他の人に知られることはありませんか？

相談員は、厳格な守秘義務を負って活動をしています。個人の相談内容が外部に漏れることはありません。ご住所やお名前をお聞きすることもありませんので、安心して相談してください。

Q5

相談電話がなかなかつながりませんがどうしてですか？

大変ご不便をおかけしています。横浜いのちの電話では、年中無休 24 時間、皆様からの大切な電話を受けられる体制をとっています。しかし、相談員の不足から、回線が繋がりにくくなっているのが現状です。自殺予防をもっとも重要な役割と考えており、いま助けを必要としている方のために、できるだけ多くの電話を取ろうと努力しています。

Q6

だれでも相談員になれますか？

相談員募集資格の 23 歳から 70 歳未満までの方であれば、どなたでも応募できます。その後、面接、所定の研修を受けて頂き、相談員の認定を受けてから、活動を始めます。ホームページに募集の詳しい内容がのっておりますので、ぜひご覧になってください。

横浜いのちの電話 で [検索](#) 日本語相談員の項目をご覧ください

## Q7

### 相談員はどんな思いで活動しているのでしょうか。

病気、失業、不登校、孤立、貧困など不幸のタネがあふれている世の中です。皆、自分のことで精一杯ですが、誰かに愚痴を聞いてほしい、励ましてほしいと願うのではないのでしょうか。私は愚痴をこぼしてばかりですが、他の人の話も聞いてみよう、そんな気持ちで続けています。  
(相談員 7 年目 K.I さんより)

私が相談員になって良かったと思うのは、電話のかけ手の方が、話の最後には声の調子が少し明るくなっていたり、笑い声が聞けた時です。私たちが出来ることには限りがありますが、1本1本の電話を一期一会と思って大切にしたいと思っています。  
(相談員 5 年目 M.K さんより)

どんなにコミュニケーションツールが発達しても「人の声が聞きたい」「話を聞いてもらいたい」という思いを持つ人が多くいることを実感します。声から伝わるいろいろな思いを大切にして、1本1本受けていきたいと思っています。  
(相談員 12 年目 T.S さんより)

## Q8

### 外国語相談もあるそうですがどのようなものですか？

悩みや不安を抱えて、国内に暮らしている南米からの日系外国人との対話を目的として外国語相談を行っています。日本語相談同様、認定を受けた相談員が、**週 3 日（水曜 10～21:00 / 金曜 19～21:00 / 土曜 12～21:00）** スペイン語、ポルトガル語で電話相談を、受

けています。専用ホームページがありますので、そちらもぜひ、ご覧になってください。

<http://www.lal-yokohama.org>

スペイン語 045-336-2477 / 0120-66-2477

ポルトガル語 045-336-2488 / 0120-66-2488

## Q9

### 活動資金はどのようになっていますか？

電話相談活動を続けていくためには、電話ボランティアの養成・研修費、施設の維持管理費、広報活動など年間でおおよそ 2,400 万円が必要です。この経費の 4 分の 1 程度は、行政（県や市）からの助成金を受けていますが、それ以外は個人や団体の皆さまからのご寄付によって支えられています。基本的に無償で活動し経費削減に勤めていますが、**大変厳しい運営に迫られています。ぜひ、ご支援をお願いします。**

## Q10

### 寄付などで支援したいのですが。

電話を通して様々な悩みによりそい、耳から心のお声をお聴きし、生きる力を取り戻していただければと思い、活動しています。主旨に賛同いただけましたら是非、**維持会員・賛助会員**になってください。

詳細は本誌 4 ページ「寄付のお願い」をご覧ください。

## Q11

### その他のボランティア活動にはどのようなものがありますか？

横浜いのちの電話を財政面で支えるため、**支援会**組織があります。映画会やコンサート、バザー開催に取り組んでいます。催しの内容や手作りの作品から、いのちを大事にするところを伝えたいと思います。是非、ご参加ください。



#### ● 催し物部会

毎月 2 日くらい活動しています。映画会・コンサート等の催し物の運営を、企画からチケットの販売、広告とり、当日の実施までを行っています。

#### ● バザー部会

毎月 4 日くらい活動しています。手作り作品を創作、制作し、地域の教会等のバザーで販売しています。作品には、人形・バッグ・エプロンなどがあります。

問い合わせ TEL 045-333-6163

受付時間 月～金 9:00～17:00



# インフォメーション



## [ 日誌 2015.11~2016.4 ]

### 2015年

#### ■ 11月

- 7日 全国研修担当者セミナー (川崎)
- 7日 相談員委員会
- 10日 フリーダイヤル「自殺予防のちの電話」
- 12日 事務局会議
- 13日 自殺対策官民連絡協議会ブロック会議 (内閣府)
- 13日 心理専門相談懇談会
- 16日 ホームページウォッチング会議
- 17日 第35回横浜市社会福祉大会 (YIND表彰)
- 20日 相談関連部会

#### ■ 12月

- 3日 よこはま自殺対策ネットワーク協議会
- 5日 相談員委員会
- 10日 AIDS文化フォーラム
- 10日 フリーダイヤル「自殺予防のちの電話」
- 10日 事務局会議
- 11日 横浜市地域福祉フォーラム
- 16日 運営調整会議 (第2回)
- 21日 相談関連部会
- 28日 仕事納め

### 2016年

#### ■ 1月

- 4日 仕事始め
- 9日 新年会
- 9日 相談員委員会
- 10日 フリーダイヤル「自殺予防のちの電話」
- 11日 事務局会議
- 12日 相談関連部会
- 12日,14日,18日 電話相談員募集説明会 (相模原市)
- 23日 研修担当者会
- 29日 ホームページウォッチング会議

#### ■ 2月

- 6日 相談員委員会
- 8日 よこはま自殺対策ネットワーク協議会
- 8日 事務局会議
- 10日 フリーダイヤル「自殺予防のちの電話」
- 11日 相談員のつどい
- 18日 相談関連部会
- 20日 相談員応募者説明会
- 27日 心理交流会
- 27日~28日 評価会議・研修担当者会

#### ■ 3月

- 3日 運営調整会議 (第3回)
- 5日 相談員委員会
- 7日 事務局会議
- 9日 かながわ自殺対策会議
- 10日 フリーダイヤル「自殺予防のちの電話」
- 11日 春の映画会「あん」
- 12日~13日 相談員応募者グループ面接
- 13日 選考会議・認定会議
- 24日 理事会・評議員会
- 24日 相談関連部会
- 26日 認定式
- 27日 連盟ブロック会議

#### ■ 4月

- 2日 相談員委員会
- 4日 ホームページウォッチング会議
- 7日 事務局会議
- 10日 フリーダイヤル「自殺予防のちの電話」

### 編集後記

今号は、横浜いのちの電話 広報のカラー版第1号です。わたしたちの活動をご理解いただき、さまざまな力を結集して、困難にある人を支えたいと願っています。どうぞ興味をお持ちの方は、ご連絡ください。多様な関わりで、可能性を広げましょう。(ほ)

## 寄付のお願い

眠らぬダイヤルとして24時間体制で電話相談を続けていくためには、運営資金が必要です。維持会員または賛助会員になって資金面でご協力、ご支援下さい。

### ●維持会員

(定期的に一定額を援助して下さいの方)

- 個人 年間1口  
3000円 5000円 10000円
- 法人・団体 年間1口  
10000円 (何口でも可)

### ●賛助会員

(任意な時に任意の額を援助して下さいの方)

- ※法人は損金算入、個人は寄付金控除があり、税法上の優遇措置の対象となります。
- ※会員の方には広報紙、事業報告、公開講座、映画会等のお知らせをお送りします。5年ごとに映画会への無料ご招待があります。

### ●振込先

郵便局郵便振替 00240-3-15191  
社会福祉法人 横浜いのちの電話

※詳しくは横浜いのちの電話事務局までお問い合わせ下さい。

☎ 045-333-6163 (月~金 9時~17時)



毎月10日は **フリーダイヤル**

こころ

0120-738-556

毎月10日 8:00~翌日8:00

24時間・無料です

あなたがつらいとき、近くにいます。ひとりで悩まないで、こころの苦しみを話し下さい。

**自殺予防 いのちの電話**です。

神奈川県共同募金会からの **配分金**



2016年度は電話設備に充当する予定です。

横浜いのちの電話 **お知らせ**

## 横浜いのちの電話 秋の催し

横浜いのちの電話は、24時間休まず人々の悩みや不安を聴いています。その活動を支えるためのコンサートです。

## 響きあう語りと音楽のゆうべ・有馬稲子とともに



朗読ミュージカルでも活躍する有馬稲子さん

青年箏曲家・澤村祐司の音色に導かれ「葉桜のころ」を朗読フルート・チェロ・ピアノの音色に癒され「有馬稲子の人生教え歌」

《出演者》 有馬稲子 朗読・お話  
澤村祐司 箏  
伊藤真智子 フルート  
三枝慎子 チェロ  
和田さやか ピアノ

●日時 2016年10月28日(金)

●会場 関内大ホール(横浜馬車道)

18:30開演 全席自由

前売券3,000円 当日券3,500円

チケット発売開始 7月4日

### ●お問い合わせ

横浜いのちの電話事務局  
Tel. 045(333)6163 Fax. 045(332)5683

**ひとりぼっちで悩まずに...**

だれかと話したいとき こころ寂しいとき

横浜いのちの電話相談

045-335-4343 (24時間体制)

## 外国語電話相談

●ポルトガル語  
045-336-2488 0120-66-2488

●スペイン語  
045-336-2477 0120-66-2477

相談時間 水 10:00~21:00  
金 19:00~21:00  
土 12:00~21:00